

## 第135回教育研究評議会議事要録

日 時 平成28年4月11日（月）14時00分開会～15時10分閉会

場 所 本部棟5階 大会議室

欠席者 大谷評議員

陪席者 千家監事，篠塚監事

議事に先立ち，学長から，篠塚監事，新評議員の紹介並びに松浦理事から新任の部・課長及び事務長の紹介があった。

続いて，第134回教育研究評議会の議事要録が承認された。

なお，篠塚監事から議事録の記載について議論があった場合は，その経過について，短くても触れるよう意見があり，次回以降に考慮することになった。

### 協議事項1. 第3期中期目標期間における本学の取組について

学長から，第3期中期目標に基づき，本学の取組みのポイントについて説明があり，目標の達成だけではなく，それ以上の成果を目指すために執行部と連携していくよう協力依頼があった。加えて，地域課題の解決のみではなく，世界に通用する学生の育成を目指すことについて確認された。

また，松浦理事から財務，荒瀬理事から教育，藤田理事から男女共同参画について各部局へ協力依頼があった。

さらに，佐藤副学長から地域未来戦略センターと学部との連携の強化について依頼があった。

### 報告事項

学長から，報告事項については，「会議の効率的な開催について（申し合わせ）」に基づき特に説明が必要な事項について報告する旨の説明があり，報告事項4. 松浦理事から，資料に基づき公的研究費等不正使用防止に関するe-ラーニングによるコンプライアンス教育の受講状況について平成27年度の最終的な報告があった。

また，学長から，その他の報告として，平成28年2月の教育研究評議会において決定された分野に基づき任命された学外委員を含め，経営協議会委員の報告があった。

さらに，議長から学年暦において保留していた松江キャンパスと出雲キャンパスの卒業式の日程を同日程とする件については，問題点が残っているので，平成28年度は別々に実施し，平成29年度の実施に向けて，引き続き医学部との協議を続けることの報告があった。

この他，田坂評議員から研究不正防止のための誓約書の提出に関する要望があったが，平成28年度は，当初の通知どおり実施することとなった。